

「9月県議会」でも一般質問を行いました。



9月県議会一般質問に登壇

「9月定例県議会」は9月14日に開会、10月4日に閉会しました。私は、今9月議会でも一般質問に登壇しました。昨年6月県議会から数え、5回目の登壇となり、ほぼ、毎議会、質問に立っています。今回の質問は、県内の18合併市町村の財政を大きく支えている国の「交付税算定替特例措置」について、知事の考えを質すとともに、県として国に延長を求めるよう訴えました。なお、この質問内容については、民主党・県政クラブ県議団が政策課題として重要視しているもので、いわば会派を代表した質問ともいえます。

市民の皆様からは、日々、様々なご要望、ご意見を頂いております。頂いたご要望につきましては、引き続き、県議会を通じ、政策課題実現に尽力致します。

県議会一般質問の様子はホームページにアップしています。ぜひともご覧になってください。 <http://haranaka.jp/>

樋井川の河川改修工事の進捗状況を視察しました。



10/10 守谷県議、稲富代議士、原中県議

2009年7月の集中豪雨による樋井川氾濫により、中央区草香校区、城南区別府・鳥飼校区で床上・床下浸水など、大きな被害が出ました。この災害について、守谷正人県議(城南区)が県議会一般質問で取り上げ、県はこれを受け、2010年から5年間、約36億をかけ、河川改修工事を実施しています。なお、この事業費の約1/2は国庫負担であり、稲富修二代議士(福岡2区:中央区、城南区、南区)の尽力もあり、国の予算をつけることができました。

10月10日午前、稲富代議士、守谷県議とともに、河川改修工事の進捗状況をみるため現地視察を行いました。工事開始から3年目を迎えていますが、早速、成果は表れており、今年7・8月の大雨の時も河川水位を安全に維持することができました。

中央区荒津で実施された「福岡県石油コンビナート総合防災訓練」に参加。

9月6日、福岡市中央区荒津にある民間の石油コンビナートにおいて、「福岡県石油コンビナート総合防災訓練」が行われました。福岡県、福岡市、警察、消防、海上保安庁、陸海空自衛隊、民間事業所など約400人が参加した大規模な訓練でした。

訓練は、地震津波による陸上災害と海上災害の発生を想定したものです。まず、陸上訓練では、タンク火災発生を想定した消火訓練が行われました。その後、場所を海上に移し、接岸中のタンカーのオイルが流出したという想定で、オイルフェンスを張って流出拡大を防止する訓練、海上交通規制訓練、海中転落者救助訓練、船舶火災消火訓練等、大変緊迫した訓練でした。



facebook

facebookを活用し、日常的な活動を報告しております。皆様からのご意見、政策提言をお願い致します。新しい出会いをお待ちしております。

<http://www.facebook.com/find-friends>→友達を検索→原中まさし